

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

【基本的な事項】

・期待レベルが「基本」の項目(黄色マーク項目)は、必須記載項目です。

様式第3号

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
人権・労働	1【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	・全ての雇用形態において、差別のない雇用を実施 ・各種窓口を設置し、相談体制を整備					○			○		○						○	
	2【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	・コンプライアンス相談窓口を設置 ※内部相談窓口、外部相談窓口有り					○			○								○	
	3【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	・各事業所単位で36協定を締結								○									
	4【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	・全ての雇用形態において、差別のない雇用を実施 ・各種窓口を設置し、相談体制を整備				○				○		○							
	5【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	・安全衛生委員会を設置し、各事業所担当者と定例会議実施			○					○									
	6【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	・メンタルヘルス相談窓口を設置 ※産業カウンセラーとの電話相談が可能			○														
	7【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	・役員体制では、理事19名中15名、監事3名中2名が女性で構成(25年6月末)					○			○		○							
	8【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	・健康診断のみならず、ストレスチェック、インフルエンザワクチン接種補助、熱中症対策用品の支給等を実施			○					○									
	9【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	・各種研修機会を職員へ提供 ※マネジメント研修、安全運転管理者研修、エコ検定受験等				○				○	○								
	10【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	・同一労働同一賃金等の等の原則に沿って対応 ・くみんの認定								○		○							

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	・廃棄物の種類・量を把握し、データ管理 ・産業廃棄物となる品目についても契約、マニフェスト管理											○	○		○			
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	・エネルギー使用量をデータで把握							○						○				
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	・パルシステムグループでの計画に連動し、エネルギー使用量の他、ドライアイス使用量の把握や冷設の冷媒管理実施							○					○	○				
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	・生協としての環境関連法令を参照			○			○					○	○					
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	・環境に配慮した商品供給を通じ、生物多様性保全の視点などを内外に広報						○									○		
16	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	・事業形態が該当無し						○											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境	・ISO14001は、2001年～2013年認証を取得・運用し、仕組み構築・定着を踏まえ返上し、自主運用に切り替え運用			○			○	○					○	○	○	○		
18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境	・HPIに環境活動報告を掲載												○					
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	・パルシステムグループでの「再生可能エネルギー+FIT電気」の電力事業を展開 ・当組合施設でも5/6箇所で使用							○						○				
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境	・認証商品取り扱いの他、産地との産直提携などで持続的な環境保全を実施												○	○	○	○		
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	・リサイクルの取り組みを日本で先駆けて始めた大月市の主婦グループと約40年前に、一緒に活動をはじめ、生協としては最初に活動 ・現在も牛乳パックを回収を実施						○						○	○	○	○	○	
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・就業規則に規定																○	
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・就業規則に規定																○	
24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	・パルシステムグループのブランドマニュアルに規定								○	○								
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	個人情報保護方針、個人情報規定を運用																○	
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会	・事業形態が該当無し																○	
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	応用	社会	・パルシステムグループを通じ、リスク管理を実施					○			○		○		○	○	○	○	○	○

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	・バルシステム独自の商品検査センターの運用			○									○					
29	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	・バルシステム連合会の商品取り扱いに関する、独自基準(商品づくりの7つの約束、生活用品への6つの想い、産直4原則など)を構築・運用									○								
30	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境	・バルシステムグループを通じ、製品の開発、設計						○						○	○	○	○		
31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	・バルシステムグループを通じ、社会課題を解決する製品、サービスの開発・展開 ・フェアトレード商品の普及活動を実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	・見守り協定、災害協定の締結				○					○		○	○		○	○		○
33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	・フードバンク山梨と連携したフードドライブ運動の実施 ・余剰青果のNPO団体への提供や支援				○							○			○	○		○
34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外商)を行っている	応用	環境、社会、経済	・山梨県はじめて近郊産地の農産物を取り扱う、独自チラシ「エシカル市場」を毎週発行								○	○		○	○	○				
35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内十分に浸透している	基本	社会	・管理職を中心とした内部相互チェックの取り組みを通じ、コンプライアンス意識の向上の実施																○	
36	【内部管理体制】 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	・理念・ビジョンを明文化								○	○								○
37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	・管理職を中心とした内部相互チェックの取り組みを通じ、コンプライアンス意識の向上の実施																○	
38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会	・環境推進会議を実施し、各サイトに責任者を任命																○	
39	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	・危機管理として、内部リスクの洗い出しおよびリスク事例確認を実施(年2回)																○	
40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている	応用	環境、社会	・SDGsの実現など、社会・環境に貢献できる事業の実施																○	
41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会	・組合員の代表である総代とは年間を通じ、事業活動の報告―意見交換を実施																○	○
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	・事業継続計画(BCP)の策定									○		○		○			○	

カテ ゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	応用	社会、経 済	・ビジョンや中期計画の策定など、事業継承に関する検討									○	○								○

【記載留意事項】
・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
・「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。
・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画 2023年策定版」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むSDGsに関する内容（水素・燃料電池、4パーミル・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど）を活用している場合も併せて記載してください。（次項の【その他独自に行っている取組】も同様。）

【その他独自に行っている取組】

[illegible]